

鈴鹿市の産業・観光を支える 道路網の整備促進

田中 博 議員
(新政みえ/鈴鹿市選出)

問

鈴鹿市は自動車産業を中心とした工業、またサツキやお茶などの農業と、農工のバランスのとれた街です。さらに、年間450万人の観光客が訪れる観光都市でもあります。

鈴鹿市内では交通混雑が悪化しており、道路網の整備に対する要望が高まっています。神戸長沢線の四車線化、鈴鹿亀山道路、鈴鹿環状線磯山バイパスなどの整備の予定を伺います。

答

神戸長沢線四車線化については、重点的に取り組んでいきます。

鈴鹿亀山道路については、鈴鹿亀山地域全体の道路ネットワークの中で、引き続き国や鈴鹿市、亀山市と検討していきます。

また、磯山バイパスは約60%の用地買収が完了しており、順次工事を進めます。

その他の質問事項
○特別支援学校の整備 ほか



三重県において海岸に 接している地域に対する防災対策

小林 正人 議員
(自民・無所属議員団/鈴鹿市選出)

問

近い将来おとずれる可能性のある東海、東南海、南海沖地震に備え、海岸線の堤防や離岸堤、既存堤防への避難階段等の整備を進める必要があると考えます。

鈴鹿市千代崎、若松、長太地区海岸における堤防の耐震調査の結果と、現在整備中の離岸堤工事が平成21年に完成したのち、未着手の若松方面に延長していく予定はあるのか伺います。



鈴鹿市千代崎海岸

答

千代崎地区から長太地区における海岸堤防の調査結果は、一部脆弱な部分はあるものの、地震に対する危険度はおおむね中程度で、液状化の可能性は低いとの結果でした。

北若松地区海岸でも浸食傾向が見られ、背後には人家が連なっていることから、引き続き整備が行えるよう国に対し要望してまいります。

その他の質問事項
○北勢地域における幹線道路網整備と鈴鹿市の道路網整備 ほか

三重の未来「子ども局」 スタートに向けて

杉本 熊野 議員
(新政みえ/津市選出)

問

来年度から「子ども局」を設置することですが、男女共同参画社会の実現に向けた子育て支援はもとより、権利の主体の子どもの視点から、子どもたちのおかれている現実と施策の状況の把握が必要と考えます。

既存事業の寄せ集めではなく、県独自の総合的な子ども施策の策定と取り組みを期待しますが、スタートにあたっての知事の所見を伺います。

答

「子ども局」を全庁的な子ども施策を進める中心とし、成長段階に応じた途切れのない多様な支援が可能となるよう、総合的、一体的に進めていきます。

子どもを取り巻くさまざまな課題を解決するため、地域社会全体に働きかけ、子どもがすくすくと育っていきけるような地域づくりを進めていきたいと考えています。

その他の質問事項
○インターネットによる人権侵害と「人権が尊重される三重をつくる行動プラン」の周知 ほか



「女性のいのちを守る」 乳がん・子宮がんの検診制度の充実

山中 光茂 議員
(新政みえ/松阪市選出)

問

乳がん、子宮がんは早期発見早期治療により生存率が高まるため、検診制度を根付かせることが県の責務だと考えます。

三重県はがん検診の受診率が全国で30位台後半から40位台となっています。さらに、県内の市町で受診率に差があり、「命の地域格差」が生まれています。

検診制度への対応を今後どのように取り組むのか伺います。

答

第二次戦略計画では、総合的がん対策推進事業を重点事業に位置づけ推進しています。

具体的には、検診の重要性の啓発や正しい知識の情報提供を行うとともに、「乳がん検診追跡登録システム」を構築し、検診効果を高めています。

さらに、三重県がん対策推進協議会において、受診率向上に向けた具体的な方策を検討したいと考えます。

その他の質問事項
○障がいを持つ方々が「当たり前」に過ごせる社会を ほか

